

エックス線デジタル画像撮影システム



エックス線デジタル 画像撮影システム

- ①富士フィルム（株）製
Dynamix HR² [写真上]
- ②エクスロン・インターナショナル
（株）製 SMART EVO 300D
[写真左下：制御部、右下：本体]

平成30年度導入
（公財）JKA 補助事業



【主な用途・仕様】エックス線を用いて、製品や材料の内部を非破壊で観察する装置です。従来はフィルムを用いて撮影していたエックス線透過像を、イメージングプレート（IP）を用いることでデジタル形式の画像を得ることが出来ます。デジタル形式とすることで、液晶画面上で観察し PC 上で観察結果の解析を行うことが可能です。また、観察結果をデジタル形式で受け渡しが出来ようになり、これまでのフィルム方式に比べ、より迅速な非破壊検査の対応が出来ようになりました。

<①エックス線デジタル画像読取装置>

- ・ 最大画像読取サイズ：35×43cm
- ・ 最小読取画素サイズ：25 μ m

<②エックス線発生装置>

- ・ 管電圧：50kV～300kV
- ・ 管電流：0.5mA～4.5mA
- ・ 最大 X 線出力：900W
- ・ 焦点寸法：3.0mm

【設備使用】

ご利用いただけません

【委託分析試験】

エックス線検査（デジタル）